



退院調整看護師

地域医療連携室 吉川 美奈子



吉川・隣副看護師長・清水

地域医療連携室は、患者さんの病状に合った継続性のある医療を適切な場所で切れ目なく提供していくことを目的に地域の医療機関等と連携する部署です。

私は、障がい者病棟を専門に担当し退院支援を行っています。

障がいを持ち退院することは、患者さんもお家族も不安が大きいと思いますが、訪問看護ステーションでの勤務経験を生かし、患者さんやお家族が安心して退院先を決定できるよう支援します。そして、在宅療養に必要なサービスを整え、継続した看護を地域に繋げます。また退院後の生活に不安がある場合は、自宅を訪問して具体的なアドバイスを理学療法士、作業療法士と共に行います。

障がい者病棟のみならず、整形外科病棟担当の清水・隣副看護師長も自宅訪問を行っています。

前年度は44件訪問しました。退院後の生活に不安がある方、私達にお任せください。

トピックス その1 ★



退院調整看護師 副看護師長 隣 未来

毎年 11 月に開催される『国立病院総合医学会』に参加して、看護研究を発表しました。

テーマは、「地域包括ケア病棟における退院前訪問の効果と課題」です。より効果的な『退院前訪問』を行う為に患者さんに聞き取り調査を行いまとめました。今後も看護研究に取り組み、在宅療養看護の向上に努めていきます!

トピックス その2 ★★

看護部広報委員長 小山 由紀子

平成 30 年は看護出張講座の依頼が、5回ありました。出張講座とは、病院職員が講師となり地域の皆様のところに出向き病院の専門知識・技術などを紹介します。『ロコモティブシンドローム』は、高齢者の方に人気の講座です。リハビリテーション科医師が講義を行い、看護師は、筋力アップのスクワット体操を担当しました。どうぞ、ご利用ください。

トピックス その3 ★★★

例年クリスマスコンサートをルーテル学院大学の日本ルーテル神学校聖歌隊の学生さんに来ていただいております。会場のリハビリテーション室内が讃美歌の清らかな歌声に包まれて、別世界になります。コンサート後は、患者さんの笑顔が見られてスタッフの心も癒されます。今年も楽しみです。聖歌隊の皆さんに感謝しております。